

特集

モビリティのカーボンニュートラル化を目指して

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギーの大量導入、水素の利活用、カーボンリサイクルやネガティブエミッション技術の導入等が不可欠ですが、同時に産業・民生・運輸の各部門での徹底した省エネルギー化と、エネルギー転換の効率化も重要であることは論を俟ちません。

産業技術総合研究所エネルギー・環境領域では、ゼロエミッション社会の実現に向けた多角的な研究開発を実施しており、令和2～6年度の第5期中長期目標期間では特に産業競争力の強化に向けた重点課題として「モビリティエネルギーのための技術開発」に重点的に取り組んできました。本シンポジウムではこのうち自動車におけるカーボンニュートラルに向けた研究開発に関し、第5期中の主な成果と最新の研究開発をご紹介します。今後を展望します。

日時 2024年11月12日(火) 13:00～17:10 (開場:12:30)

会場 東京国際交流館 プラザ平成 国際交流会議場

(東京都江東区青海2-2-1 新交通ゆりかもめ「東京国際クルーズターミナル」駅下車)

参加費
無料

- 主催:国立研究開発法人産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 省エネルギー研究部門、エネルギープロセス研究部門
- 共催:産業技術連携推進会議 環境・エネルギー部会 ●協賛:日本エネルギー学会、エネルギー・資源学会、自動車技術会、触媒学会

プログラム

13:00	開会挨拶	「産総研におけるカーボンニュートラルに向けた研究開発（仮）」 エネルギー・環境領域 副領域長 松岡 浩一
13:20	来賓ご挨拶	
13:30	基調講演	「モビリティのカーボンニュートラル対応に向けた産学連携への期待（仮）」 自動車用内燃機関技術研究組合（AICE）理事長 上原 隆史（予定）
14:05	講演	「産総研エンジン・車両シミュレーションモデルを活用した ハイブリッド軽自動車に関する研究」 省エネルギー研究部門 エンジン燃焼排気制御グループ 水嶋 教文
14:25	講演	「プラズマアクチュエータを用いたモビリティの空力特性改善技術」 省エネルギー研究部門 流体制御グループ 瀬川 武彦
14:45～15:45	ポスターセッション	
15:45	基調講演	「カーボンニュートラルな合成燃料の製造方法と社会実装に向けた課題」 成蹊大学 教授 里川重夫
16:20	講演	「SOEC共電解とFT合成を組み合わせた液体合成燃料一貫製造技術の開発」 エネルギープロセス研究部門 エネルギー触媒技術グループ 望月 剛久
16:40	講演	「ガソリン系カーボンニュートラル燃料の検討と燃焼特性に関する研究」 省エネルギー研究部門 エンジン燃焼排気制御グループ 葛岡 浩平
17:00	閉会挨拶	省エネルギー研究部門 研究部門長 堀田 照久

参加
要項

WEBページからお申し込みください

<https://unit.aist.go.jp/ieco/event/20241112/>

申込締切：2024年10月29日（火）

